

NEWS RELEASE

THE SHIMIZU BANK,LTD.



令和4年11月10日

株式会社 清水銀行

有限会社ヤマ油産業による『しみずSDGs取組支援サービス』のご利用について

株式会社清水銀行(頭取:岩山 靖宏)では、「しみずSDGs取組支援サービス」を通じて、有限会社ヤマ油産業(本社:静岡県静岡市、代表取締役 山本 君代)が、SDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

会社名	有限会社ヤマ油産業
所在地	静岡県静岡市駿河区用宗巴町1-95
代表者	山本 君代
事業内容	廃油回収業
SDGsへの取り組み	当社は、平成15年10月設立。主に食品工場等で発生した廃油を回収し、製紙会社、製油会社、商社に販売し、現在に至っております。 今後は、SDGsの取り組みを通じて、人々が生活を営む上で必ず発生する廃油の再資源化により一層力を入れてまいります。 また、2050年カーボンニュートラル実現に向けて、回収ルートの効率化による使用燃料の削減等、環境に配慮した経営に努めてまいります。 従業員が安全に、安心して活躍できる職場を実現するため、また、多様な人材がライフステージに合わせて十分に活躍できるよう、柔軟な勤務体制の整備や各種ハラスメントの防止に向けての取り組みなど、ダイバーシティ経営を促進してまいります。

※有限会社ヤマ油産業の「SDGs宣言」は別紙をご参照ください。

以上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ>

清水銀行 ソリューション営業部 石山 TEL:054-366-9992



清水銀行



有限会社ヤマ油産業 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

令和4年9月22日
有限会社ヤマ油産業
代表取締役 山本 君代

SDGsの達成に向けた取り組み

資源のリサイクル

人々が生活を営む上で必ず発生する廃油を回収・運搬・処理し再資源化しています

【具体的な取り組み】

- ・大手企業・地元飲食店等の廃油回収
- ・再資源化へ自社で再生処理
- ・飼料の原料や燃料として再利用



環境に配慮した経営

2050年カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを行っております

【具体的な取り組み】

- ・回収ルート効率化による使用燃料削減
- ・アプリ導入によるエコドライブの推進
- ・LED化による消費電力の削減



働きがいある環境づくり

従業員が安全に、安心して活躍できる職場を実現するため環境整備に努めています

【具体的な取り組み】

- ・適切な労働時間の管理
- ・各種ハラスメントの防止
- ・業務改善会議の実施



ダイバーシティ経営の促進

多様な人材がライフステージに合わせて十分に活躍できるような制度を用意しています

【具体的な取り組み】

- ・柔軟な勤務体制の整備
- ・育児時間導入による子育て支援
- ・各種休暇・休業制度の充実



SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。持続可能な社会の実現に向けて17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)から構成されている。